

平成30年2月26日(月)

「夢を持つ、世界に目を向けよう」の感想

・私は、今回の学習で自分らしくいる事が大切なことを学びました。私は、中学生になるのが少し不安だし、やりたい事もまだよく分からないけど、そのようなことは中学生になって、中学校生活をおくっていくうちに分かってくるのかなと思いました。一人一人違うから新しいアイデアが生まれるという事を知ったので、私は自分の意見が積極的に言える人になりたいです。私は、自分でやりたい事を見つけてまわりの人に流されず、自分らしく夢をかなえたいです。

・ぼくは昨日の話を聞いて、稲盛さんの「人間は小宇宙だ」という言葉が心に残っています。ぼくは、言葉には色々な意味があると思います。例えば、「人間の心は小宇宙だ」とぼくは考えてみました。実はこの言葉と同じ意味をもつ言葉がぼくの中にはあります。それは「人間の心は広い」です。ぼくは言葉が好きです。しかし、湯澤さんのお話を聞いてこの言葉にも意味は同じだけど書き方が違う「人間の心は広い」もあるんだと思いました。ぼくは、湯澤さんの話を聞いてすごくおもしろかったのでまたいつか話を聞いてみたいです。

・今回は外国についてのことや線虫のことなどのいろいろなことを教えていただきました。はじめの方は外国にあまり興味がなかったけど湯澤さんのお話を聞いていて外国に行って「いろいろなことを知りたい」という気持ちになりました。そして、線虫という虫は初めて知りました。私は虫があまり好きではなく苦手なので何回か「虫なんていない」と思ったことがありました。でもこれもまた湯澤さんのお話を聞いてあらためてやっぱり「虫は必要なんだな」と思いました。このように私はたくさん事を学ぶことができたのは湯澤さんのおかげです。本当にありがとうございました。

・今日、湯澤さんのお話を聞いて、人は皆違う、そして違うからこそそれぞれの個性を認め、よりより未来を築いていこうという考えが私の中に生まれました。今までは何を考えているか分からないからちょっと苦手という子がいると、なかなか話せないことが何度もありました。でも、外国の人からすると、それは私たちであり、何でも自分の意見を言うことが大切なんだと分かりました。皆違うので、それぞれのもつ意見や個性を生かしあい、今までにない素晴らしいアイデアを出していくことがこれからの日本に大切なことの一つです。でも、個性といってもいろいろあります。夢や特徴、特技などです。しかし、その力は自分自身しか出せません。だから日ごろから

意見を活発に言い、力を高めていくことが大切だと思いました。

・今日の話を通じて、私は改めて自分について見直すことができました。一つ目に『みんな違う。だからこそ、自分らしさを見つけられる』とありましたが、これについて関心をもちました。なぜかというとは標準より体が大きく、標準体型の子に、昔、憧れていたからです。また、今日湯澤さんはお話されていたとおり、自分らしさを大切にすることが大事だと思ったので、これから中学生になり、みんなと違うという意識が芽生えてしまうかもしれませんが、自分らしさを忘れずにしていきます。ですが、今日のお話はまだ小6の私にとっては少し難しい部分がありました。ですが、今日のお話はこれから成長していく上でとても大切だと思うのでこれから活かしていきます。

・私は、話を聞いて特に夢のことと人との関わりのところが心に残りました。私はいつも発言するのも夢の話をするのも「まちがっていたらいやだな」とか「どうせかなわない」など後ろ向きな考えばかりしています。でも話を聞いて「さわやかで優しく、逃げずあきらめない」というところにすごく心が動いて、今は夢を大きく希望をもちたいなと思います。あと自分の意見をはっきり、しっかりと伝えたいと思いました。自分の感情を相手に伝えたいと思います。うれしい時は「ありがとう」いやなことははっきり言いたいです。これからは自分に正直に生きていきます。

・私は今日学んだ事で一番心に残っている事は、いじめられているのに助けにいかず勇気がなくてみんなにまぎれて見ていたという話です。その話を聞いている時に「たぶん自分もいけないだろう」と思っていました。あまり話を覚えていないけど自分もそのような経験をしたことがあるのでその事は分かりました。この話はだれもが一回は経験する事だと思いました。このような事を重ねていく事も大事だと今思いました。これからそのような事がたくさんあると思うけど、いろいろな経験を重ねて正しい判断を選んでいきたいです。

・私が一番心に残ったことは、自分の気持ちを正直に発言する事です。私もずっと友達と話を合わせていた時がありました。その時の私は、友達の意見を反対すると関係が壊れてしまうのではないかと常に思っていたと思います。そして、湯澤先生の話聞いてとてもすばらしいと思いました。これからは少しずつそこを直して自分が思った事は正直に話したいです。そして、次に心に残ったのはコミュニケーションです。私はあまり男友達に「ごめん」や「おはよう」を言ったことがあまりありませんでした。でもコミュニケーションの事について話された時、私は言わない理由が男子だからって事に気付きました。これからはそんな事はいっさい考えず、女子でも男子でも

かまわず、お礼の言葉を言いたいと思います。

・今日は湯澤さんに色々な事を教えていただきました。私が特に心に残ったのは「それぞれ人は一人一人違うからいい」という事です。今あるインターネットなどは外国の人によってつくられました。そのようなものをつくるためには、同じような人だけではだめだという事を言っていました。それだけだと新しい考えが出ないからです。それぞれみんな一人一人が違い、新しい考えを出すことができるということを理解し話し合っていく事が大切だと思います。そして、その中でも自分の考えを強く持ち続けるという事が特に大切だという事が伝わってきました。自分の考えをもち続けることで新しい考えが生まれていくので自分の考えに反対されてもこれからは、勇気をもって考えを主張していきたいです。中学校だけではなく大人になっても忘れないようにしたいです。湯澤さんありがとうございました。

・私が心に残ったことは、「さわやかで優しく厳しくあきらめず」です。この言葉はとてもいい言葉だなと思いました。人は優しくしないといけない時もあるし、厳しくしないといけない時もあるということだと思うからです。人はみんなちがうからいいということもいいと思いました。みんな違うから一人一人の個性があり、みんな同じだとおもしろくないのだと私も思いました。中学校ではもっと人が増えるのでこのことを大切に頑張っていこうと思います。

・私は、今日の話聞いて「イノベーション」という言葉が心に残りました。イノベーションとは、違うもの同士が合って新しいアイデアを生み出すことです。日本には上司が意見を言うと、皆それに合わせて自分の意見を言わない人が多く、イノベーションは少ないそうです。今世界では、インターネットが発達しているけど、インターネットもイノベーションでできたそうで、自分の意見をはっきり言える外国はイノベーションで新しい物が次々と生まれそうだと思います。勉強したことを活かして、私は積極的に自分の意見を出し、たくさんの人と関わって新しい物を生み出していきたいです。

・今日はとても勉強になりました。私が一番好きな事は読書です。でもずっと読んでいくわけにはいかないし、読むだけの仕事なんてないからどうしようと焦っていました。私自身も読書以外の趣味をつくりたいからどうしようと思いました。だけど今日勉強をしていたら「見つかる」と聞いて、じゃあ自分の好きな日本史などの学習をちゃんとして趣味を見つけていきたいと思いました。あと、私は今、部活を何にするかで悩んでいるので、つらい方を選んだら人生は良い方に向くと聞いて、だったら自分

としてはきついけど、やりたいことを選ぼうと思いました。中学では、今日学んだ事をしっかり頭に入れて頑張っていきたいです。

以上です。